



# 平成30年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成29年8月10日

上場会社名 株式会社 平賀

上場取引所 東

コード番号 7863 URL <http://www.pp-hiraga.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 平賀 治郎

問合せ先責任者 (役職名) 財務経理部長 (氏名) 鈴木 達也

TEL 03-3991-4541

四半期報告書提出予定日 平成29年8月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成30年3月期第1四半期の業績(平成29年4月1日～平成29年6月30日)

### (1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第1四半期	1,959	△8.0	62	△48.7	71	△45.9	37	△57.8
29年3月期第1四半期	2,128	4.8	121	—	132	—	89	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第1四半期	10.26	—
29年3月期第1四半期	24.33	—

### (2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	%
30年3月期第1四半期	5,033		2,370		47.1		643.55	
29年3月期	5,082		2,380		46.8		646.40	

(参考)自己資本 30年3月期第1四半期 2,370百万円 29年3月期 2,380百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期	—	0.00	—	15.00	15.00
30年3月期	—				
30年3月期(予想)		0.00	—	20.00	20.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 平成30年 3月期の業績予想(平成29年 4月 1日～平成30年 3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	4,079	△2.0	180	△4.8	192	△5.8	109	△12.4	29.74
通期	8,300	1.6	370	4.9	393	2.5	218	△11.5	59.11

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

注)「四半期財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」に記載される四半期財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の有無となります。

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年3月期1Q	4,015,585 株	29年3月期	4,015,585 株
② 期末自己株式数	30年3月期1Q	332,198 株	29年3月期	332,198 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	30年3月期1Q	3,683,387 株	29年3月期1Q	3,683,387 株

※四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)2ページ「業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	.....	P. 2
(1) 経営成績に関する説明	.....	P. 2
(2) 財政状態に関する説明	.....	P. 2
(3) 業績予想などの将来予想情報に関する説明	.....	P. 2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	.....	P. 3
(1) 四半期貸借対照表	.....	P. 3
(2) 四半期損益計算書	.....	P. 5
(3) 継続企業の前提に関する注記	.....	P. 6
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	.....	P. 6
(5) セグメント情報	.....	P. 6
(6) 重要な後発事象	.....	P. 6

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期期間におけるわが国経済は、人手不足への対応などに伴い、投資の内訳が単純作業の機械化や、働きやすい環境作りに一層変化してきております。

当社の主力の顧客である流通業界では市場全体が伸び悩む中、異業種間の垣根を超えた競争が激化しております。

また、消費者の購買意欲を高める情報の伝達経路が無限に広がった結果、当社の主力事業である折込広告の用紙サイズ縮小や受注単価が下落し、取り巻く環境は更に厳しいものとなっております。

このような状況の中、当社といたしましては、構造改革を推進し、店内販売促進物へ事業領域を拡大して参りました。

以上の結果から、当第1四半期累計期間の業績は、売上高は19億59百万円(前年同四半期比8.0%減)、営業利益は62百万円(前年同四半期比48.7%減)、経常利益は71百万円(前年同四半期比45.9%減)、四半期純利益は37百万円(前年同四半期比57.8%減)となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### (流動資産)

当第1四半期会計期間末における流動資産の残高は、30億29百万円(前事業年度末は30億69百万円)となり、40百万円減少いたしました。その主な要因といたしましては、前事業年度末と比べ現金及び預金が97百万円増加したものの、受取手形及び売掛金が84百万円、原材料及び貯蔵品が20百万円、未収入金が18百万円、電子記録債権が12百万円減少したことによるものであります。

#### (固定資産)

当第1四半期会計期間末における固定資産の残高は、20億4百万円(前事業年度末は20億12百万円)となり、8百万円減少いたしました。その主な要因といたしましては、前事業年度末と比べ投資有価証券が10百万円増加したものの、有形固定資産が8百万円、無形固定資産が6百万円減少したことによるものであります。

#### (流動負債)

当第1四半期会計期間末における流動負債の残高は、18億18百万円(前事業年度末は18億42百万円)となり、23百万円減少いたしました。その主な要因といたしましては、前事業年度末と比べその他が1億57百万円、電子記録債務が81百万円増加したものの、支払手形及び買掛金が1億8百万円、未払法人税等が98百万円、賞与引当金が56百万円減少したことによるものであります。

#### (固定負債)

当第1四半期会計期間末における固定負債の残高は、8億44百万円(前事業年度末は8億58百万円)となり、14百万円減少いたしました。その主な要因といたしましては、前事業年度末と比べ社債が20百万円減少したことによるものであります。

#### (純資産)

当第1四半期会計期間末における純資産の残高は、23億70百万円(前事業年度末は23億80百万円)となり、10百万円減少いたしました。その主な要因といたしましては、前事業年度末と比べその他有価証券評価差額金が6百万円増加したものの、利益剰余金が17百万円減少したことによるものであります。

### (3) 業績予想などの将来予想情報に関する説明

業績予想につきましては、平成29年5月12日公表いたしました第2四半期累計期間及び通期の業績予想に変更はありません。

## 2. 四半期財務諸表及び主な注記

### (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成29年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,534,781	1,631,786
受取手形及び売掛金	1,052,986	968,884
電子記録債権	51,703	39,587
商品及び製品	58,889	55,884
仕掛品	73,326	76,727
原材料及び貯蔵品	74,210	54,128
未収入金	146,704	127,894
その他	78,300	75,682
貸倒引当金	△1,419	△1,409
流動資産合計	3,069,483	3,029,165
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	444,073	437,917
土地	907,360	907,360
その他（純額）	107,697	104,911
有形固定資産合計	1,459,130	1,450,189
無形固定資産		
その他	78,360	71,824
無形固定資産合計	78,360	71,824
投資その他の資産		
投資有価証券	436,170	446,686
破産更生債権等	291,461	289,451
その他	39,321	35,550
貸倒引当金	△291,521	△289,511
投資その他の資産合計	475,431	482,176
固定資産合計	2,012,922	2,004,190
資産合計	5,082,406	5,033,356
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	573,901	465,323
電子記録債務	488,021	569,941
短期借入金	330,000	330,000
未払法人税等	104,422	6,390
賞与引当金	111,000	54,700
その他	235,131	392,532
流動負債合計	1,842,477	1,818,888
固定負債		
社債	40,000	20,000
退職給付引当金	603,742	606,323
その他	215,251	217,691
固定負債合計	858,994	844,015
負債合計	2,701,471	2,662,903

(単位：千円)

	前事業年度 (平成29年 3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成29年 6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	434,319	434,319
資本剰余金	425,177	425,177
利益剰余金	2,091,524	2,074,066
自己株式	△259,806	△259,806
株主資本合計	2,691,215	2,673,756
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	228,412	235,389
土地再評価差額金	△538,693	△538,693
評価・換算差額等合計	△310,281	△303,303
純資産合計	2,380,934	2,370,453
負債純資産合計	5,082,406	5,033,356

## (2) 四半期損益計算書

第1四半期累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)
売上高	2,128,787	1,959,030
売上原価	1,646,254	1,542,477
売上総利益	482,533	416,553
販売費及び一般管理費		
給料及び手当	133,814	126,793
賞与引当金繰入額	19,669	17,642
退職給付費用	4,223	3,358
その他	202,926	206,261
販売費及び一般管理費合計	360,634	354,055
営業利益	121,899	62,498
営業外収益		
受取利息	68	15
受取配当金	3,889	4,352
受取家賃	1,077	969
作業くず売却益	3,217	3,602
貸倒引当金戻入額	1,448	2,020
その他	2,543	841
営業外収益合計	12,243	11,800
営業外費用		
支払利息	1,533	1,135
原材料売却損	—	1,399
その他	11	7
営業外費用合計	1,545	2,542
経常利益	132,597	71,755
特別利益		
受取補填金	150	150
特別利益合計	150	150
特別損失		
固定資産売却損	—	6
会員権評価損	200	—
著作権関連損失	—	1,547
特別損失合計	200	1,554
税引前四半期純利益	132,547	70,351
法人税、住民税及び事業税	24,680	655
過年度法人税等	—	6,641
法人税等調整額	18,235	25,252
法人税等合計	42,915	32,548
四半期純利益	89,631	37,802

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

当社の報告セグメントは単一であり、報告セグメントの記載を省略しております。

(6) 重要な後発事象

該当事項はありません。

以 上